



国際ロータリー第2790地区

千葉南ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル
 ■会長■ 松尾 博之 ■幹事■ 齋藤 良亮 ■会報委員長■
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2022-23年度

第2810回

2023年5月12日(金) 点鐘12時30分 (曇り)

- ◆国歌斉唱 『君が代』
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆四つのテスト ~言行はこれに照らしてから~
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

●ロータリー米山奨学生 ナディム エムディーさん

◆会長挨拶及び報告 松尾 博之会長

理事・委員長会議報告

- ◇クラブ運営資金会計報告 承認
- ◇ニコニコボックス会計報告 承認
- ◇3/31花見移動例会会計報告 承認
- ◇入会候補者について 須田裕一氏承認
- ◇BAY SIDE JAZZ2023 CHIBA 協賛依頼について
⇒ 20,000円を協賛することに決定

◆ロータリー米山記念奨学会より感謝状伝達

《第36回米山功労クラブ》

山本康永米山記念奨学委員長 松尾博之会長



《第1回米山功労者》

前島 孝夫会員(左)



◆委員会報告

《親睦活動委員会委員会》 (常世田正弘会員)

4/28CSRゴルフ会報告

優勝⇒ 五十嵐博章会員(左)

準優勝⇒ 松尾博之会員



《国際奉仕委員会》 (酒井秀大会員)

台湾行きスケジュールですが、午後の便で高雄に向かいます。夜は合同例会を行い、二日目に高雄市内を観光、昼過ぎに新幹線で台北に移動、三日目は、午前中観光夕方の便で帰国します。

詳細については、後日お知らせします。

◆誕生日祝い・結婚記念日祝い

《誕生日お祝い》

赤峰加功平会員、水野浩利会員

《結婚記念日お祝い》

竹尾白会員、三宅廣会員、杉本峰康会員
劉亜斌会員、五十嵐博章会員



◆出席報告 (会員数 50名)

出席者数	欠席者数	ピンター	3/24 修正出席率
37名	13名	1名	休会のため次回

◆ニコニコボックス報告

●松尾 博之会長、齋藤 良亮幹事

皆様こんにちは。先日の地震はかなり揺れましたが、皆様大丈夫だったのでしょうか？石川県の地震といい、最近増えてきているような気がします。しっかり対策をして安全にお過ごしいただければと思います。

本日は三瓶会員の卓話です。三瓶会員、宜しくお願いします。

●五十嵐 博章会員

CSR優勝賞金、ニコニコにいえさせていただきます。

●向後 保雄会員

今日は、欠席ですみません。円安で高雄旅行でしたが、ゴールデンウィーク中、家内とイタリアのローマへ1週間行ってきました。自分で行きたいところへほとんど歩いて遺跡巡りをしてとても有意義な旅行でした。

美味しいかどうか、少々チョコレートのお土産を召し上がって下さい。

●鈴木 美津江会員

こんにちは。地区大会記念ゴルフ大会、千葉緑RC主催青少年育成チャリティーゴルフコンペへご参加の皆様、ご協力、有難うございます。気を付けて頑張ってください。

●常世田 正弘会員

4月28日にCSRゴルフコンペが行われました。晴天に恵まれ、気持ちの良いコンペでした。途中、つつじや藤の花が見事に咲き乱れていて、綺麗でした。ご参加の皆さんも怪我無く無事に終わりました。有難うございました。

●山本 康永会員

お陰様を持ちまして、浜野駅にあります、「オーガニックラウンジ54」が一年を迎えることが出来ました。毎回開催しておりますビジネスマッチング会のメンバーも150社を越えて数々のビジネスが発展し、地域の活性化につながっております。今後とも宜しくお願いします。

本日のニコニコボックス	9,000 円	累計	856,458 円
金の箱	312 円	累計	6,732 円



本日の卓話



株式会社みかめ塗装店の三瓶です。齋藤会員にご紹介いただいて、千葉南ロータリークラブに入会することになりました。このクラブでは、立派じゃない方の齋藤さん、と呼ばれている方の齋藤さんなのですが、僕はとても立派だと思っています。壇上で話をしている齋藤さんを見ていると、僕より大分年下なのに、とても落ち着いて話しているように見えます。僕は今年 46 歳になるのですが、こういった場所でこういった話をするのは初めてで、また、今日はとても立派な方ばかりおられるので、大変に緊張しております。お酒を飲んでくだらない話をするのは大好きなのですが、真面目な話をするのはあまり得意ではありません。皆様、今日は温かい目で見守ってください。

よろしくお祈いします。

自己紹介をします。「さんぺい」と書いて「みかめ」と読みます。千葉の勝山生まれのおじいちゃんが、「さんぺい」という読み方を嫌って「みかめ」と呼ぶようにしたそうです。「みかめ」がそこまでいいと僕は思わないのですが、何か思うことがあったのかもしれません。

将来が光る、と書いて、「まさみつ」と読みます。僕が生まれる前に、夏の高校野球で、父が気に入った名前なんだそうです。平将門の「まさ」に徳川家光の「みつ」、と子供の頃は言っていました。どちらにしても、名前負けの印象ではありますが、この名前が 46 年生きています。

現在は、船橋市にある新京成の三咲駅を中心に、一般住宅の塗装の仕事をしています。先代である父から数えて 50 年、地元のお客様に支えられながら、「親切・丁寧・良心価格」をモットーに、毎日頑張っています。8年位前から、地域新聞にチラシを折り込むようにしました。友達の、イラストレーターに書いてもらったイラストが良かったおかげで、思っていたよりも反響が良く、また、わざわざ家の冷蔵庫に貼ってくれている、そんなお客様もいるそうです。



5年前に、会社になることができました。会社にする前は、こんなに支払いが増えて、商売って成り立つのかなー、と心配していたのですが、真面目に働いてくれる職人さんと、地元のお客様のおかげで、こうやってロータリークラブの演台に立つことができました。今日この瞬間が、僕の人生のハイライトシーンだと思っています。今日のために、スーツを新調してまいりました。髪の毛も、今日がちょうど一番かっよくなるよう、カットしてもらいました。落ち着いて話ができるよう、毎日、家で練習をしてきました。このカンニングペーパーを作るのに、二週間もかかってしまいました。

これは、最近作業した現場です。先程お話しした、イラストレーターの方との共作になります。



小学生の頃から、絵を描くのが好きでした。高校生の頃は、美術部に入っていて、僕が書いたビートルズの絵が欲しい、という女の子がいたこともあります。一年生の頃は、美大に行って絵を描く仕事がしたい、と思っていたのですが、二年生の時に麻雀を覚えてしまい、絵のことは、すっかり忘れてしまいました。

その後、部室で麻雀をやっているのが先輩にバレてしまい、部室には何となく行きづらくなってしまいました。キャンパスの裏面に、麻雀の結果を書いていたのが、良くなかったんだと思います。

お店のシャッターに絵を描いてほしい、会社の外壁に絵を描いてほしい、という方がいらしたら、ぜひ声を掛けてください。いつでも伺います。

小学生の頃は勉強が得意で、末は博士か大臣か、と言われていたのですが、残念ながら博士にも大臣にもなることなく、そのまま麻雀を打ち続けてしまいました。

同級生が英単語を覚えているのに、僕はピンフやイーペーコー。同級生が因数分解を勉強している時、僕は

麻雀の点数計算を勉強していました。これでは、とても追いつきません。

二十歳を過ぎてからは雀荘で働くようになり、西船橋の雀荘から始まって、新宿の雀荘、錦糸町の雀荘、横浜の雀荘。色々な雀荘で働いて、まるで、浮雲のようにふわふわと過ごしていました。両親はとても心配していたと思います。今日のこの姿を、ぜひ二人に見せてあげたいです。

麻雀業界から、足を洗うきっかけになったのは、16年前に、妻と出会ったこと、また、12年前に、友達が区議会議員に立候補したことです。

その友達も、もちろん麻雀友達なのですが、むしろ、当時の僕には麻雀友達しかいなかったのですが、その友達の、選挙の手伝いをするようになりました。そうすると、雀荘で働いている、とは言いづらく、選挙カーを運転しながら、そろそろ僕も、人に言える仕事をしないといけないなー、と初めて思いました。

友達は無事に選挙に受かって、それから、四年ごとに選挙カーを運転しに行っていたのですが、このあいだの選挙で落選してしまいました。同じ地域から出た、元・都議会議員に、ごっそりと票を取られてしまったそうです。あんなに真面目に働いていたのに、世の中って世知辛いな、としみじみ思っています。

今年の秋からは、みかめ塗装店で働くかもしれません。僕なんかより全然しっかりとした人なので、そうなった際は、ぜひ、皆様に紹介したいと思っています。

そんなわけで、35歳の時に、父のペンキ屋で働くことになりました。日本で一番のペンキ屋になろう、と、当時は強い思いを持って始めたのですが、残念ながら、船橋どころか、地元・三咲でも一番になれてはいません。でも、毎日頑張っています。

ペンキ屋になった時は、なかなか大変でした。いくら実家といえども職人の世界なので、見て覚える、というか、そこまで丁寧に教えてくれたりはしないんですよね。新築の現場に行った時に、大工さんにバカにされたことを未だに覚えています。愛想笑いでごまかしていたのですが、かなりもどかしい気持ちになりました。

そんな時期を支えてくれたのは、愛する妻でした。僕が雀荘で働いている時に、アルバイトの面接に来たのがきっかけで、妻と付き合うことになりました。お花屋さんでアルバイトしようと思って求人雑誌を見ていたら、その下にあった雀荘に、間違えて電話をしてしまったそうです。

その後、大学を卒業してからは、麻雀のプロにまでなったのですが、お店を辞めてからは、ほとんど麻雀を打たなくなってしまいました。あの才能が僕に欲しかったです。

今回も、妻にこの資料を作ってもらいました。いつも、とても助けられています。

趣味は、音楽を聴いたり、楽器を演奏することです。

